



## B

### BAT

- アップグレード 2-3
- アプリケーションの概要 1-1
- アンインストール 2-6
- インストール 2-4
- インストールの概要 2-1
- エラー メッセージ 13-4
- オンラインヘルプ 1-23
- 起動 1-21
- 仕様 1-19
- 使用、メニューの 1-21
- 設定プロセスの概要 1-4
- 停止、トランザクションの 1-24
- トラブルシューティング 13-4
- トラブルシューティング、パフォーマンスの 13-8
- バージョン 1-23
- ブラウザの要件 1-20
- ユーザインターフェイス、ナビゲート 1-21
- ログファイルのロケーション 13-2
- ログオン 1-21
- ロケーション、エクスポート ログ ファイルの 10-20
- ロケーション、レポート ログ ファイルの 11-18
- BAT エクスポート ユーティリティ、「エクスポート」を参照
- BAT スプレッドシート
  - BAT.xlt のインストール 2-5
  - BAT.xlt ファイルのロケーション 2-5
  - Catalyst 6000 FXS ポート 7-25
  - IP テレフォニー デバイス 3-40
  - T1 CAS または T1/E1 PRI 用 VG200 ゲートウェイ 7-15
  - VG200 ゲートウェイ (FXS または FXO) 7-13
  - 概要 1-13
  - 使用、CSV データ ファイルのための 1-13
  - 追加、既存の電話機への回線の 3-91
  - デフォルトの IPMA マネージャとアシスタント 5-16
  - 電話機 3-40
  - 電話機とユーザ 4-30
  - フィールドの説明
    - 回線の追加 3-93
    - ユーザ デバイス プロファイル 6-12
    - ユーザの更新 4-15
  - プロキシ モードでの IPMA カスタムの マネージャとアシスタント 5-19
  - マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-15
  - ユーザ 4-3
  - ユーザ デバイス プロファイル 6-9

- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) ファイルのロケーション 2-5
- BAT.xlt、「BAT スプレッドシート」を参照
- ## C
- Catalyst 6000 FXS ポート
- 概要 7-22, 7-23
  - 更新 7-29
  - 削除、ポートの 7-31
  - 作成、CSV データ ファイルの 7-25
  - 作成、テンプレートの 7-23
  - 挿入、Cisco CallManager への 7-27
  - テキストベースの CSV ファイル、作成 A-31
  - テキストベースの CSV ファイル形式 A-32
  - フィールドの説明、テンプレートの 7-63
- Cisco CallManager
- 概要、レコードの挿入の 1-17
  - 設定、TAPS の 12-8
  - 挿入
    - Catalyst 6000 FXS ポート 7-27
    - CTI ポート 3-61
    - H.323 クライアント 3-61
    - IPMA マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-21
    - VG200 ゲートウェイ (FXS または FXO) 7-18
    - VG200 ゲートウェイ (T1 CAS または T1/E PRI) 7-18
    - 電話機 3-61
    - 電話機とユーザ 4-32
    - ユーザ 4-7
    - ユーザ デバイス プロファイル 6-27
  - 有効化、TAPS のための自動登録機能の 12-3
- Cisco Catalyst 6000 FXS アナログ インターフェイス モジュール、「Catalyst 6000 FXS ポート」を参照
- Cisco CRS
- アンインストール、TAPS の 12-11
  - 設定、TAPS の 12-9
  - トラブルシューティング、TAPS の 13-10
  - 必要な、TAPS に 12-2
- Cisco Customer Response Solution、「Cisco CRS」を参照
- Cisco IP IVR
- 必要な、TAPS に 12-2
- Cisco IP Manager Assistant、「IPMA」を参照
- Cisco IPMA Configuration ウィザード 5-2
- Cisco VG200 ゲートウェイ、「VG200 ゲートウェイ」を参照
- Client Matter Codes
- BAT の考慮事項 8-4
  - CSV ファイルの設定値 (表) 8-14
  - CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 8-18
  - 更新、既存の CSV ファイルの 8-8
  - 削除、コードの設定 (BAT) の 8-10
  - 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 8-5
  - 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-34
  - 設定チェックリスト (表) 8-3
  - 挿入、BAT への CSV ファイルの 8-16
- CSV、コンマ区切り値テキストファイル 1-3, A-1
- CSV データ ファイル
- 概要 1-7
  - 更新、既存のデバイスの 1-9
  - 使用、BAT スプレッドシート (BAT.xlt) の 1-13
  - 追加、新しいデバイスの 1-8

- CSV、テキストベース
  - Catalyst 6000 FXS ポート、作成 A-31
  - Catalyst 6000 FXS ポート形式 A-32
  - CPG
    - オプション 9-5
  - CMC
    - オプション 8-7
  - CTI ポート形式 A-6
  - CTI ポートとユーザ形式 A-7
  - FAC
    - オプション 8-7
  - FXO または FXS ポート形式 A-28
  - H.323 クライアント形式 A-6
  - H.323 クライアントとユーザ形式 A-7
  - IP phone、VGC phone、VGC Virtual Phone 形式 A-5
  - T1 CAS、T1/E1 PRI 形式 A-29
  - VG200 ゲートウェイ、作成 A-27
  - 概要 A-1
  - 電話機
    - エクスポートファイル、詳細 A-8
    - オプション 3-53
    - 作成 A-3
    - 作成する場合のヒント A-4
    - ユーザ形式での A-6
  - マネージャとアシスタントのアソシエーション
    - カスタム形式 A-26
    - 作成 A-24
  - マネージャとアシスタントのデフォルト形式 A-25
  - ユーザ
    - 形式 A-14
    - 更新 A-16, A-37, A-38, A-41
    - 作成 A-13
    - ユーザ デバイス プロファイル
      - 2 回線形式 A-20
      - エクスポート ファイル A-21
      - 作成 A-18
    - ユーザ デバイス プロファイル形式 A-19
    - ユーザ デバイス プロファイルのオプション 6-20
- CTI アプリケーションの使用
  - 追加、電話機とユーザの 4-34
  - 電話機 3-61
  - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
  - ユーザの更新 4-18
- CTI ポート
  - 削除 3-96
  - ダミーの MAC アドレス、使用 3-62, 4-33
  - テキストベースの CSV 形式 A-6
  - 有効化、CTI アプリケーション使用の 3-61
- CTI ポートとユーザ
  - テキストベースの CSV 形式 A-7
- E
  - E1 PRI
    - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV ファイルの 7-15
    - 追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
    - テキストベースの CSV ファイル形式 A-29
    - フィールドの説明、VG200 Gateway テンプレートの 7-50

F

Forced Authorization Codes

- BAT の考慮事項 8-4
- CSV ファイルの設定値 (表) 8-14
- CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 8-18
- 更新、既存の CSV ファイルの 8-8
- 削除、コードの設定 (BAT) の 8-10
- 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 8-5
- 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-34
- 設定チェックリスト (表) 8-3
- 挿入、BAT への CSV ファイルの 8-16

FXO

- 作成、VG200 ゲートウェイ用 CSV ファイルの 7-13
- 挿入、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
- テキストベースの CSV ファイル形式、VG200 ゲートウェイ用 A-28
- フィールドの説明、テンプレートの 7-43

FXS

Catalyst 6000 ポート

- 更新 7-29
- 削除 7-31
- 作成、CSV データ ファイルの 7-25
- 挿入、Cisco CallManager への 7-27
- テキストベースの CSV 形式 A-32
- フィールドの説明、テンプレートの 7-63

Gateway Directory Number テンプレート、作成 7-3

- VG200 ゲートウェイ 7-40
- 作成、CSV ファイルの 7-13

- 挿入、Cisco CallManager への 7-18
- テキストベースの CSV ファイル形式 A-28

- 作成、Catalyst 6000 ポート用テンプレートの 7-23

G

Gateway Directory Number テンプレート

- 作成 7-3
- フィールドの説明 7-32

Ground Start、フィールドの説明 7-43

H

H.323 クライアント

- 削除 3-96
- テキストベースの CSV 形式 A-6

H.323 クライアントとユーザ

- テキストベースの CSV 形式 A-7

I

IP テレフォニー デバイス

- サポート、BAT による 3-1
- テキストベースの CSV ファイル形式 A-5

IP テレフォニー デバイス、「電話機」を参照

IPMA

- アシスタント テンプレート、プロキシ モードのための 5-5

概要 5-1

- 削除、アシスタントの
- カスタム ファイルの使用 5-32

- クエリーの使用 5-30
  - 説明 5-30
  - 削除、マネージャとアシスタントのアソシエーションの 5-24
  - 削除、マネージャの
    - カスタム ファイルの使用 5-28
    - クエリーの使用 5-26
    - 説明 5-26
  - 作成、CSV データ ファイルの 5-15
  - 生成、レポートの 11-16
  - 設定、電話機と回線の 5-2
  - 挿入、マネージャとアシスタントのアソシエーションの 5-21
  - テキストベースの CSV ファイル、作成 A-24
  - テキストベースの CSV ファイルのカスタム形式 A-26
  - 電話機
    - アシスタントの設定オプション 5-7
    - 共有回線の例 5-13
    - 共有回線モード 5-12
    - プロキシモード 5-2
    - プロキシ回線、新しい電話機の 5-9
    - プロキシ回線、既存の電話機の 5-10
    - プロキシ回線の例 5-8
    - マネージャの設定オプション 5-7
  - マネージャ テンプレート、プロキシモードのための 5-4
  - マネージャとアシスタントの回線設定、プロキシモード 5-5
  - マネージャとアシスタントの共有回線設定 5-13
  - IPMA Configuration ウィザード 5-2
- L**
- Loop Start、フィールドの説明 7-43
  - LSC 3-106
- N**
- NM-1V 7-6
  - NM-2V 7-6
  - NM-HDV 7-6
- P**
- PIN
    - 電話機とユーザ、追加 4-34
    - リセット 4-24
- S**
- sub-unit 7-6
- T**
- T1 CAS
    - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV データ ファイルの 7-15
    - 追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18
    - テキストベースの CSV ファイル形式 A-29
    - フィールドの説明、VG200 テンプレートの 7-45
  - T1 PRI
    - 作成、VG200 ゲートウェイ用の CSV ファイルの 7-15

追加、Cisco CallManager への VG200 ゲートウェイの 7-18

テキストベースの CSV ファイル形式 A-29  
フィールドの説明、VG200 Gateway テンプレートの 7-50

TAPS

Cisco CRS を必要とする 12-2  
Cisco IP IVR を必要とする 12-2  
アンインストール 12-10  
インストールの概要 12-6  
概要 12-1  
完了、アンインストールの 12-11  
起動 12-12  
言語プロンプト 12-5  
    削除 12-22  
    追加 12-20  
設定、Cisco CallManager 内の 12-8  
設定、Cisco CRS サーバ上の 12-9  
設定、自動登録機能のオプションの 12-14  
設定、使用のためのオプションの 12-14  
設定、ユーザ ロケールの 12-20  
停止 12-13  
手順、エンドユーザ用の 12-23  
トラブルシューティング 13-9  
必要条件 12-2  
保護、電話番号の 12-5, 12-15  
有効化、自動登録機能の 12-3  
リロード、設定の 12-4  
ログ ファイルのロケーション 13-9

U

UDP、「ユーザ デバイス プロファイル」を参照

V

VG200 ゲートウェイ

概要 7-1  
更新、エンドポイント識別子の 7-11  
削除、ゲートウェイの 7-20  
作成、FXS または FXO 用の CSV データ ファイルの 7-13  
作成、T1 CAS または T1/E1 PRI 用の CSV データ ファイルの 7-15  
作成、テキストベースの CSV ファイル A-27  
作成、テンプレートの 7-5  
生成、レポートの 11-14  
挿入、Cisco CallManager (FXS または FXO) への 7-18  
挿入、Cisco CallManager (T1 CAS または T1/E1 PRI) への 7-18  
追加、ゲートウェイとポートの 7-2  
フィールドの説明  
    FXO テンプレート 7-43  
    FXS テンプレート 7-40  
    T1 CAS テンプレート 7-45  
    T1/E1 PRI テンプレート 7-50

VIC-2FXO 7-6

VIC-2FXS 7-6

VWIC-1MFT-E1 7-6

VWIC-1MFT-T1 7-6

VWIC-2MFT-E1 7-6

VWIC-2MFT-T1 7-6

あ

アップグレード、BAT の 2-3

- アンインストール
  - BAT 2-6
  - TAPS 12-10
  - 削除、Cisco CRS Server からの TAPS の 12-11
  
- い
  - インストール
    - BAT の前提条件 2-4
    - Release 3.0(3) からアップグレードする場合はテンプレートの移行が行われない 2-3
    - TAPS の概要 12-6
    - TAPS を～する場合の前提条件 12-7
    - 概要 2-1, 2-4
    - テンプレートの移行、アップグレード中の 2-3
    - 前のバージョンへのテンプレートの移行は行われない 2-3
  
- う
  - 上書き、テンプレート値の 1-7
  
- え
  - エクスポート
    - 移動、Cisco CallManager 間のレコードの 10-2
    - 概要 10-1
    - 検索、電話機レコードの 10-9
    - 検索、ログ ファイルの 10-20
    - 使用、エクスポート ファイルの 1-9
  - 手順、電話機レコードのエクスポートの 10-7
  - 電話機と 1 人以上のユーザ 10-10
  - 電話機レコードのオプション フィールド 10-4
    - All Phone Details 10-5
    - All User Device Profile Details 10-15
    - Default Phone 10-4
    - Default User Device Profile 10-17
  - ユーザ デバイス プロファイルのオプション 10-17
  - ユーザ デバイス プロファイルのレコード形式 10-15
    - ユーザ レコードのオプション 10-12
    - ユーザのレコード形式 10-11
  - エクスポートされるフィールド
    - All Phone Details 10-5
    - All User Device Profile Details 10-15
    - Default Phone 10-4
    - Default User Device Profile 10-17
  - エラー メッセージ、BAT の 13-4
  - エンドポイント識別子の更新 7-11
  
- か
  - 回線
    - 更新 3-76
    - 更新、ユーザ デバイス プロファイルへの 6-32
    - 最大数 3-6
    - 追加と更新、テンプレート上での フィールドの説明、追加または更新用のテンプレートの 3-29
    - マスター電話機テンプレート 1-7

回線の追加

- 既存の電話機への 3-89
- 既存の電話機への、BAT スプレッドシートを使用した 3-91
- 既存のユーザ デバイス プロファイルへの 3-89
- 電話機テンプレートへの 3-5
- フィールドの説明、BAT スプレッドシートの 3-93
- フィールドの説明、テンプレートの 3-29

概要

- BAT アプリケーション 1-1
- BAT スプレッドシート 1-13
- Catalyst 6000 FXS ポート 7-23
- Cisco IPMA 5-1
- CSV データ ファイル 1-7
- TAPS ツール 12-1
- VG200 ゲートウェイとポート 7-2
- インストール、BAT の 2-1
- エクスポート、レコードの 10-1
- 検証 1-16
- 挿入、Cisco CallManager へのレコードの 1-17
- テキストベースの CSV ファイル A-1
- テンプレート 1-6
- トラブルシューティング、BAT と TAPS の 13-2
- ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 1-10
- ユーザ 4-1
- ユーザ デバイス プロファイル 6-2
- レポート 11-1

カスタム ファイル

- 更新、電話機の 3-65

- 削除、IPMA マネージャの 5-28, 5-32
- 削除、電話機の 3-98
- 削除、ユーザの 4-22
- 使用 1-9
- 使用、パスワードと PIN のリセットのための 4-26

関連付け、ファイル形式の、テキストベースの CSV ファイルについての 3-58, 6-25

き

起動

- BAT 1-21
- TAPS 12-12

く

クエリー

- 回線の更新、使用 3-76
- カスタマイズ、フィルタの 1-9
- 更新、回線の 6-32
- 更新、電話機の 3-64
- 削除、IPMA アシスタントの 5-30
- 削除、IPMA マネージャの 5-26
- 削除、コール ピックアップ グループの 9-8
- 削除、電話機の 3-96
- 削除、ユーザの 4-20
- 使用、パスワードと PIN のリセットのための 4-24

け

ゲートウェイ

- Cisco Catalyst 6000 FXS ポートの概要 7-22



Cisco VG200 の概要 7-1

言語プロンプト、TAPS の 12-5, 12-20

検証

- オプション 1-16
- 概要 1-16
- 電話機とユーザのレコード 4-31
- 電話機のレコード 3-59
- ユーザ デバイス プロファイルのレコード 6-26

こ

更新

- 回線、ユーザ デバイス プロファイルへの 6-32
- 電話機設定の、TAPS を使用した 12-23

更新、回線の

- フィールドの説明 3-79

コールパーク取得

- 追加、電話機とユーザの 4-34
- 有効化、ユーザ追加時の 4-9
- ユーザの更新 4-18

コール ピックアップ グループ

- BAT の考慮事項 9-2
- CSV ファイルの設定値 (表) 9-10
- CSV ファイルを挿入する場合の BAT の設定 (表) 9-14
- クエリーを使用したコール ピックアップ グループの削除 9-8
- 更新、既存の CSV ファイルの 9-6
- 作成、CSV ファイル (BAT.xlt) の 9-3
- 作成、カスタムの CSV ファイル (テキストベース) の A-39
- 挿入、BAT への CSV ファイルの 9-12

コピー

- テンプレート 6-7
- 電話機テンプレート 3-10
- ファイル形式、テキストベースの CSV の 6-22
- ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 3-55

## さ

サービスの追加または更新 3-7

再起動、電話機の

- カスタム ファイルの使用 3-103
- クエリーの使用 3-101
- 更新後 3-101

削除

- Catalyst 6000 FXS ポート 7-31
- IPMA アシスタント 5-30
- IPMA マネージャ 5-26
- VG200 ゲートウェイ 7-20
- コール ピックアップ グループ 9-8
- テンプレート 6-8
- 電話機テンプレート 3-11
- 電話機の、カスタム ファイルを使用した 3-98
- 電話機の、クエリーを使用した 3-96
- ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 3-57, 6-24
- マネージャとアシスタントのアソシエーション 5-24
- ユーザ 4-20
- ユーザ デバイス プロファイル 6-33

- し
- 指定、BAT の 1-19
  - 自動登録機能、有効化、TAPS での 12-3
  - 自動登録機能のオプション、設定 12-14
- せ
- 設定、Cisco CallManager レコードの、プロセス 1-4
  - 前提条件
    - BAT 2-4
    - TAPS 12-7
- そ
- 挿入、Cisco CallManager へのレコードの、概要 1-17
- た
- ダウンロード、TAPS を使用した電話機の設定の 12-23
  - ダミーの MAC アドレス 3-43, 3-62, 4-33
    - リストの生成 11-7
  - 短縮ダイヤル設定の追加または更新 3-8
- て
- 停止
    - BAT トランザクション 1-24
    - TAPS 12-13
  - 停止、TAPS の 12-13
  - 手順、エンドユーザ用の TAPS の 12-23
- テンプレート
- BAT テンプレートの概要 1-6
  - 移行、アップグレード中の 2-3
  - 上書き、値の 1-7
  - コピー 6-7
  - コピー、電話機の 3-10
  - 削除 6-8
  - 削除、電話機の 3-11
  - 追加または更新、IP サービスの 3-7
  - 追加または更新、回線の 3-5
  - 追加または更新、短縮ダイヤルの 3-8
  - フィールドの説明
    - Catalyst 6000 FXS ポート 7-63
    - Gateway Directory Number 7-32
    - VG200 ゲートウェイ 7-40
    - VG200 ゲートウェイ - FXO テンプレート 7-43
    - VG200 ゲートウェイ - T1 CAS ゲートウェイ 7-45
    - 追加または更新、回線の 3-29
    - 電話機 3-12
    - ユーザデバイス プロファイル 6-4
  - 変更 6-6
  - 変更、電話機の 3-9
  - 前のバージョンへの移行は行われない 2-3
  - マスター電話機 1-7
- テンプレートタイプ
- Catalyst 6000 FXS ポート 7-23
  - Gateway Directory Number 7-3
  - IP テレフォニーデバイス 3-4
  - IPMA アシスタント、プロキシモード用の 5-5
  - IPMA マネージャ、プロキシモード用の 5-4

- VG200 ゲートウェイ 7-5
- 電話機 3-4
- ユーザ デバイス プロファイル 6-4
- 電話機
  - CAPF の設定 3-105
    - LSC のアップグレード 3-106
  - IPMA アシスタント 5-7
  - IPMA マネージャの設定 5-7
  - TAPS を使用した設定 12-3
  - エクスポート ファイル、すべての詳細を含む A-8
  - エクスポートのオプション、レコードの 10-4
  - エクスポートの手順、レコードの 10-7
  - 検索、エクスポート レコードの 10-9
  - 検証、レコードの 3-59
  - 更新 3-64
  - 更新、回線の 3-76
  - 更新、カスタム ファイルを使用した 3-65
  - 更新、クエリーを使用した 3-64
  - 削除 3-96
  - 作成、テキストベースの CSV ファイル A-3
  - 生成、レポートの 11-2
  - 挿入、Cisco CallManager への 3-61
  - ダミーの MAC アドレス、使用 3-43, 3-62, 4-33
  - ダミーの MAC アドレス リスト 11-7
  - 追加
    - IP サービス 3-7
    - 回線 3-5
    - 既存の電話機への回線の 3-89
    - 新規 3-2
    - 短縮ダイヤルの設定 3-8
    - ユーザと～ 4-28
- テキストベースの CSV 形式 A-5
- 手順、追加の 3-2
- テンプレート
  - IP テレフォニー サービス用 3-4
  - コピー 3-10
  - 削除 3-11
  - 作成、新規に 3-4
  - フィールドの説明 3-12
  - 変更 3-9
- プロキシモード、IPMA の 5-2
- 有効化、CTI アプリケーション使用の 3-61
- リロード、設定の 12-4
- レポートのオプション 11-5
- 電話機とユーザ
  - 検証、レコードの 4-31
  - 使用、BAT スプレッドシートの 4-30
  - 挿入、Cisco CallManager への 4-32
  - テキストベースの CSV 形式 A-6
- 電話番号
  - 解除、制限の 12-17
  - 削除、TAPS からのすべての制限の 12-18
  - 制限、TAPS からの 12-16
  - テンプレート、ゲートウェイの 7-3
  - 保護、TAPS からの 12-15
  - リスト、制限された～の 12-19
- と
  - トラブルシューティング
    - BAT 13-4

- BAT のパフォーマンス 13-8
- TAPS 13-9
- 概要 13-2
- トラブルシューティング用メッセージ
  - BAT spreadsheet gives a compilation error while exporting data 13-4
  - BAT.xlt spreadsheet will not work with Excel XP (Office XP) 13-7
  - CSV data files do not match phone template/sample file 13-5
  - errors occur when using dummy MAC address option 13-5
  - export to BAT does not work in BAT.xlt file 13-4
  - MAC address values are not allowed in CSV file if dummy MAC address option selected 13-6
  - port identifier contains invalid endpoint prefix 13-6
  - port identifier contains invalid port number 13-6
  - port number not configured in template 13-6
  - selected template does not contain DN details for directory number 13-5
  - the page cannot be displayed 13-4
  - when Cisco CRS starts, JTAPI shows partial service or out of service 13-10
  - when dialing TAPS number, caller hears bus 13-10
- に
  - 認証プロキシ権限
    - 追加、電話機とユーザの 4-34
    - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
    - ユーザの更新 4-18
- は
  - バージョン、表示 1-23
  - パスワード
    - 電話機とユーザ、追加 4-34
    - リセット 4-24
  - 発信側番号の変更
    - 追加、電話機とユーザの 4-34
    - 有効化、ユーザ追加時の 4-9
    - ユーザの更新 4-18
- ひ
  - 表示、ログ ファイルの 13-2
- ふ
  - ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの
    - 概要 1-10
    - 関連付け 3-58, 6-25
    - コピー 3-55, 6-22
    - 削除 3-57, 6-24
    - 電話機の作成 3-54
    - 変更 3-56, 6-23
    - ユーザ デバイス プロファイル 6-20
  - フィールドの説明、テンプレートの 7-40
  - フィールドの説明
    - BAT スプレッドシート
      - 回線の追加 3-93
      - ユーザ デバイス プロファイル 6-12
      - ユーザの更新 4-15
    - Catalyst 6000 FXS ポート テンプレート 7-63

- Gateway Directory Number テンプレート 7-32
- Ground Start 7-43
- Loop Start 7-43
- VG200 ゲートウェイ - FXO テンプレート 7-43
- VG200 ゲートウェイ - FXS テンプレート 7-40
- VG200 ゲートウェイ - T1 CAS テンプレート 7-45
- VG200 ゲートウェイ - T1/E1 PRI テンプレート 7-50
- 更新、BAT スプレッドシートを使用したユーザの 4-15
- 更新、回線の 3-79
- 追加または更新、回線の 3-29
- 電話機テンプレート 3-12
- ユーザ デバイス プロファイル テンプレート 6-4
- ブラウザの要件 1-20
- へ
- ヘルプ、オンライン 1-23
- 変更
  - 電話機テンプレート 3-9
  - ファイル形式、テキストベースの CSV の 6-23
  - ファイル形式、テキストベースの CSV ファイルの 3-56
- ほ
- 保護、TAPS からの電話番号の 12-5, 12-15
- 保持、更新時のユーザ レコードの 4-13
- ま
- マスター電話機テンプレート 1-7
- ゆ
- ユーザ
  - CTI アプリケーションの使用 4-9
  - エクスポート、レコードの 10-12
  - エクスポートされるレコード形式 10-11
  - 更新 4-13
  - コール パーク 取得 4-9
  - 削除 4-20
    - カスタム ファイルの使用 4-22
    - クエリーの使用 4-20
  - 作成、CSV データ ファイルの 4-3
  - 生成、レポートの 11-8
  - 挿入、Cisco CallManager への 4-7
  - 追加の概要 4-1
  - テキストベースの CSV 形式 A-14
  - テキストベースの CSV ファイル、更新 A-16, A-37, A-38, A-41
  - テキストベースの CSV ファイル、作成 A-13
  - 〜と電話機の追加 4-28
  - 認証プロキシ権限 4-9
  - 発信側番号の変更 4-9
  - フィールドの説明、BAT スプレッドシートを使用した更新についての 4-15
  - 保持、格納されている値の 4-13
  - ユーザの更新に使用するフィールドの説明 4-15
  - リセット、パスワードと PIN の 4-24

## ユーザ デバイス プロファイル

## BAT スプレッドシート

使用 6-9

フィールドの説明 6-12

エクスポート ファイル、すべての詳細を含む  
A-21

エクスポート ファイルの形式 10-15

エクスポートのオプション、レコードの  
10-17

概要 6-2

検証、レコードの 6-26

更新、回線の 6-32

削除 6-33

作成、CSV データ ファイルの 6-9

挿入、Cisco CallManager への 6-27

追加、既存の～への回線の 3-89

テキストベースの CSV ファイル、作成 A-18

テキストベースの CSV ファイル形式 A-19

手順、追加の 6-2

## テンプレート

コピー 6-7

削除 6-8

作成 6-4

変更 6-6

レポート、生成 11-10

レポートのオプション 11-12

## ユーザと電話機

検証、レコードの 4-31

使用、BAT スプレッドシートの 4-30

挿入、Cisco CallManager への 4-32

## り

## リセット、電話機の

カスタム ファイルの使用 3-103

クエリーの使用 3-101

更新後 3-101

## リセット、パスワードと PIN の

カスタム ファイルの使用 4-26

クエリーの使用 4-24

すべてのユーザ 4-18

## れ

## レポート

IPMA マネージャとアシスタント 11-16

VG200 ゲートウェイ 11-14

概要 11-1

検索、ログ ファイルの 11-18

ダミーの MAC アドレス 11-7

電話機 11-2

電話機のオプション 11-5

ユーザ 11-8

ユーザ デバイス プロファイル 11-10

ユーザ デバイス プロファイルのオプション  
11-12

## ろ

## ログ ファイル

エクスポート、～の 10-20

表示 13-2

ファイル名の表記法 11-18, 13-3

レポート ログ ファイル 11-18

ロケーション	13-2
ログオン、BAT への	1-21